

# 発見！丹後地域を支える企業のチカラ

= 企業の地域貢献活動に関するアンケート調査報告書 =

社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

社会福祉法人 京都府社会福祉協議会

## 《 目 次 》

I 調査の概要	1
1 目的	1
2 実施主体	1
3 実施方法	1
4 調査数及び回答率	1
5 調査期間	1
6 調査分析の方法	1
II 京丹後市の概況	1
III 調査結果	2
1 従業員数及び事業内容	2
2 地域貢献の取り組み状況	3
3 事業所として取り組んでいる地域貢献活動	3
4 従業員が組合活動や有志として取り組んでいる地域貢献活動	6
5 加入する業界団体で取り組んでいる地域貢献活動	9
6 その他の形態で取り組んでいる地域貢献活動	11
7 地域貢献活動で得た効果	12
8 地域貢献活動をすすめる上での課題	13
9 現在、地域貢献活動に取り組んでいない理由	13
10 取り組んでいない理由	14
11 今後の取り組み	14
12 地域貢献活動をすすめる上で必要な支援	15
IV 考察	16

## I 調査の概要

### 1 目的

市内の各企業・事業所では、地域社会を構成する一員として、地域の経済基盤を支えるとともに、住みやすい地域づくりのために自社の強みを生かした活動を展開されています。

本調査は、こうした価値ある地域貢献活動を把握し、企業の皆さんがお持ちのチカラを今後いっそう地域密着で発揮していただくことで、元気な京丹後づくりに生かしていくことを目的として実施します。

### 2 実施主体

社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会  
社会福祉法人 京都府社会福祉協議会

### 3 実施方法

京丹後市内の企業（個人の機織りを除く）を対象として、郵送により調査票を配布。記入後、料金着払い郵便若しくはFAX等にてご回答いただいた。

### 4 調査数及び回答率

調査数1,675件、回答数306件、回答率18.3%

### 5 調査期間

平成21年10月14日～12月31日

### 6 調査分析の方法

各調査項目について度数分布表を作成し、その傾向をグラフで表した。また、従業員数（問1-1）、地域貢献活動の取組状況（問2-1）、事業所としての取り組み内容、従業員が組合活動もしくは有志としての取り組んだ内容（問2-2）については、事業内容（問1-2）とクロス集計を行い、さらに詳細な傾向を表に示した。

## II 京丹後市の概況

京丹後市は、京都府北部の丹後半島に位置し、東西約35km.、南北約30km.に広がる総面積501.84km<sup>2</sup>の地方都市。面積の約75%を山林が占め、日本海に面しており、自然豊かな環境が広がっている。

京丹後市は、平成16年4月に、峰山町、大宮町、網野町、丹後町、弥栄町、久美浜町の6町が合併して誕生しました。人口は、約62,000人、高齢化率は約28%となっている。

産業は、織物業（丹後ちりめん）の従事者が多く、また日本海に面していることから水産業も盛んである。温泉などの資源も豊富で、観光業も主力の1つである。

### III 調査結果

#### 1 従業員数及び事業内容

従業員数(図1)は、「5人未満」が最も多く(64.7%)、次いで「10～49人」(17.3%)、「5～9人」(13.7%)となっている。回答数の95.7%が49人以下の小規模な事業所からの回答であった。

事業内容は(図2)、「サービス業」が最も多く(30.1%)、次いで「商業」(27.5%)、「建設業」(15.7%)となっている。

従業員数と事業内容をクロス集計すると(表1)、「従業員5人未満の商業」、「従業員5人未満のサービス業」、「従業員5人未満の建設業」が多いことがわかる。

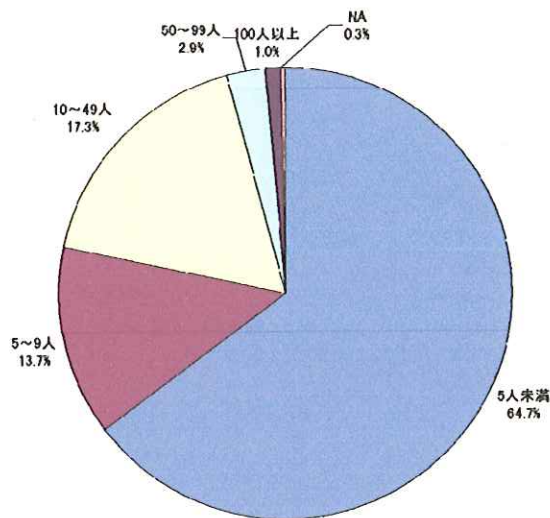


図1 従業員数

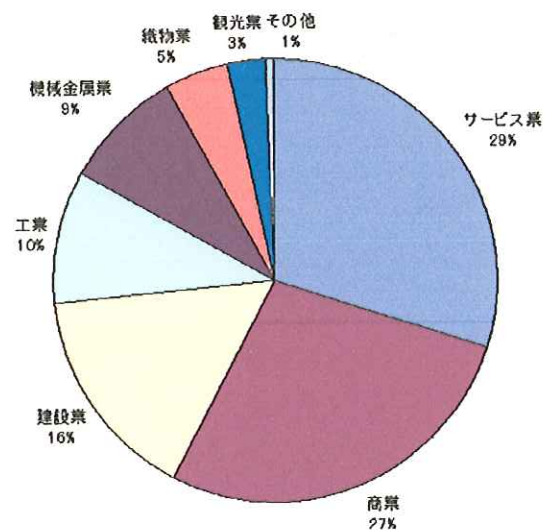


図2 事業内容

表1 従業員数と事業内容のクロス表

従業員数	事業内容								合計
	織物業	機械金属業	工業	建設業	商業	観光業	サービス業	その他	
5人未満	度数 9	7	19	32	67	4	59	1	198
	% 2.9%	2.3%	6.2%	10.5%	21.9%	1.3%	19.3%	.3%	64.7%
5～9人	度数 3	5	5	5	8	1	15	0	42
	% 1.0%	1.6%	1.6%	1.6%	2.6%	.3%	4.9%	.0%	13.7%
10～49人	度数 2	11	4	10	7	3	15	1	53
	% .7%	3.6%	1.3%	3.3%	2.3%	1.0%	4.9%	.3%	17.3%
50～99人	度数 1	2	2	0	2	0	2	0	9
	% .3%	.7%	.7%	.0%	.7%	.0%	.7%	.0%	2.9%
100人以上	度数 0	2	0	0	0	0	1	0	3
	% .0%	.7%	.0%	.0%	.0%	.0%	.3%	.0%	1.0%
NA	度数 0	0	0	1	0	0	0	0	1
	% .0%	.0%	.0%	.3%	.0%	.0%	.0%	.0%	.3%
合計	度数 15	27	30	48	84	8	92	2	306
	% 4.9%	8.8%	9.8%	15.7%	27.5%	2.6%	30.1%	.7%	100.0%

## 2 地域貢献の取組状況

地域貢献の取組状況(図3)は、57.2%が「取り組んでいる」と回答し、35.9%が「取り組んでいない」と回答した。「過去に、取り組んでいた」と回答したのは、6.9%となっている。

地域貢献の取組状況と事業内容をクロス集計すると(表2)、「商業」(63.1%)、「機械金属業」(63.0%)で「取り組んでいる」と回答した企業が多く、「織物業」(40.0%)が最も低調となっていることがわかる。

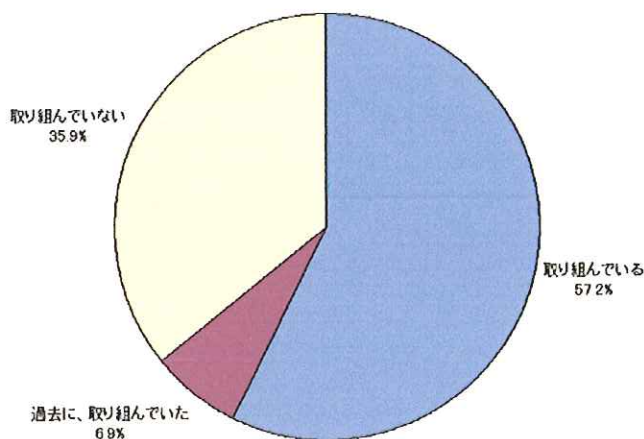


図3 地域貢献の取組状況

表2 地域貢献の取組状況と事業内容のクロス表

		度数	事業内容							合計	
			織物業	機械金属業	工業	建設業	商業	観光業	サービス業		その他
地域貢献の取組状況	取り組んでいる	度数	6	17	16	26	53	4	52	1	175
		%	40.0%	63.0%	53.3%	54.2%	63.1%	50.0%	56.5%	50.0%	57.2%
	過去に取り組んでいた	度数	3	1	2	3	3	1	8	0	21
		%	20.0%	3.7%	6.7%	6.3%	3.6%	12.5%	8.7%	.0%	6.9%
	取り組んでいない	度数	6	9	12	19	28	3	32	1	110
		%	40.0%	33.3%	40.0%	39.6%	33.3%	37.5%	34.6%	50.0%	35.9%
合計	度数	15	27	30	48	84	8	92	2	306	
	%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	

## 3 事業所として取り組んでいる地域貢献活動

事業所として取り組んでいる地域貢献活動を分野別に見ると図4のとおりである。

福祉分野では、「寄付・寄贈」が最も多く(85件)、次いで「地域行事協力」(61件)、「イベント協力」(58件)となっている。

環境分野では、「環境美化(保全)活動」が最も多く(60件)、次いで「寄付・寄贈」(33件)、「NPO等への協力」(24件)となっている。

文化・スポーツ分野では、「イベント協力」が最も多く(70件)、次いで「寄付・寄贈」(68件)、「指導・講師派遣」(15件)となっている。

子ども健全育成分野では、「学校行事支援(協力)」が最も多く(56件)、次いで「イベント協力」(43件)、「防犯活動」(43件)となっている。

災害分野では、「人的支援」が最も多く(39件)、次いで「寄付・寄贈」(24件)、「施設開放」(9件)となっている。

全体を俯瞰すると、福祉分野の取り組みが他の分野と比較して活発である。活動内容としては、「寄付・寄贈」がどの分野でも上位に入ってきており、また、「寄付・寄贈」以外の活動では、他の団体が行う取り組みへの支援(行事協力、イベント協力など)が中心となっている。

事業内容別に見ると(表3)、織物業では福祉分野の「収集活動(空き缶、切手など)」、機械金属業では環境分野の「環境美化(保全)活動」、文化・スポーツ分野の「イベント協力」、工業では福祉分野の「イベント協力」、観光業では文化・スポーツ分野の「寄付・寄贈」が活発に取り組まれている。

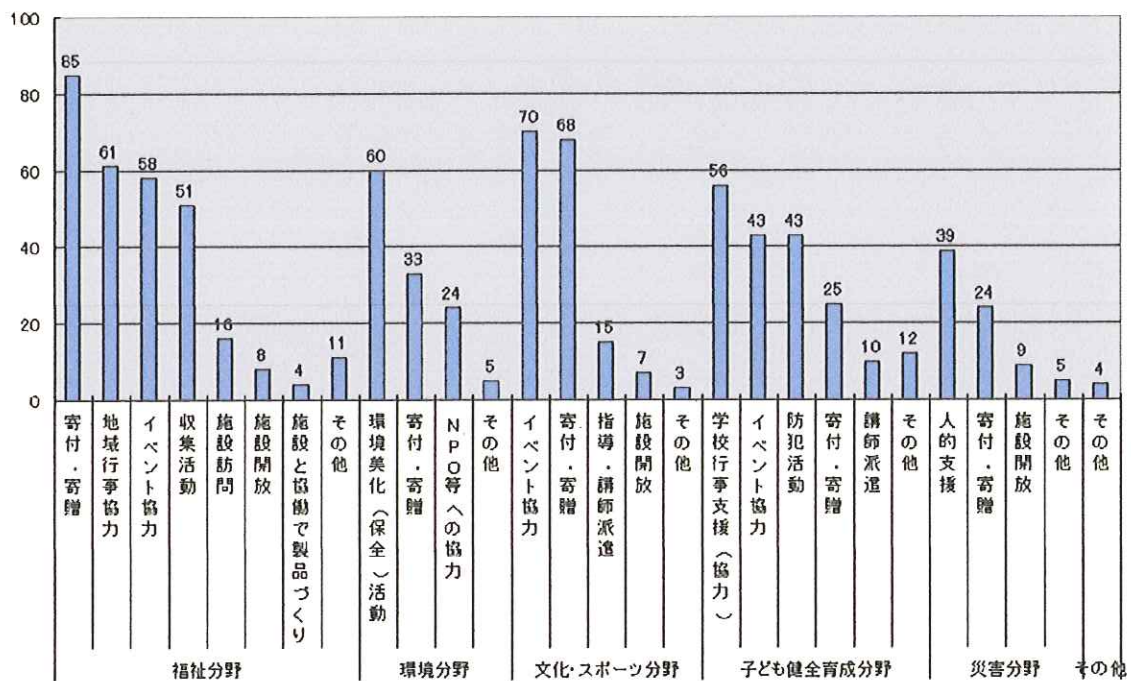


図4 事業所として取り組んでいる地域貢献活動

表3 事業所として取り組んでいる地域貢献活動と事業内容のクロス表

			事業内容							合計 (n=196)	
			織物業 (n=9)	機械金具業 (n=18)	工業 (n=18)	建設業 (n=29)	商業 (n=56)	観光業 (n=5)	サービス業 (n=60)		その他 (n=1)
① 福祉分野	施設訪問	度数	0	0	2	2	4	0	8	0	16
		%	.0%	.0%	11.1%	6.9%	7.1%	.0%	13.3%	.0%	8.2%
	イベント協力	度数	2	4	9	7	18	1	17	0	58
		%	22.2%	22.2%	50.0%	24.1%	32.1%	20.0%	28.3%	.0%	29.6%
	寄附・寄贈	度数	4	6	8	11	28	3	25	0	85
		%	44.4%	33.3%	44.4%	37.9%	50.0%	60.0%	41.7%	.0%	43.4%
	施設と協働で 製品づくり	度数	0	0	1	0	2	0	1	0	4
		%	.0%	.0%	5.6%	.0%	3.6%	.0%	1.7%	.0%	2.0%
施設開放	度数	0	0	1	0	2	0	5	0	8	
	%	.0%	.0%	5.6%	.0%	3.6%	.0%	8.3%	.0%	4.1%	
地域行事協力	度数	2	5	7	9	19	1	18	0	61	
	%	22.2%	27.8%	38.9%	31.0%	33.9%	20.0%	30.0%	.0%	31.1%	
収集活動(空き 缶、切手など)	度数	4	2	2	5	25	2	11	0	51	
	%	44.4%	11.1%	11.1%	17.2%	44.6%	40.0%	18.3%	.0%	26.0%	
その他	度数	0	0	0	1	5	1	3	1	11	
	%	.0%	.0%	.0%	3.4%	8.9%	20.0%	5.0%	100.0%	5.6%	
② 環境分野	NPO等への協 力	度数	0	5	2	0	5	1	11	0	24
		%	.0%	27.8%	11.1%	.0%	8.9%	20.0%	18.3%	.0%	12.2%
	環境美化(保 全)活動	度数	0	8	4	10	15	1	22	0	60
		%	.0%	44.4%	22.2%	34.5%	26.8%	20.0%	36.7%	.0%	30.6%
寄附・寄贈	度数	2	3	2	2	13	1	10	0	33	
	%	22.2%	16.7%	11.1%	6.9%	23.2%	20.0%	16.7%	.0%	16.8%	
その他	度数	0	1	0	0	2	0	2	0	5	
	%	.0%	5.6%	.0%	.0%	3.6%	.0%	3.3%	.0%	2.6%	
③ 文化・スポーツ分野	イベント協力	度数	2	8	8	6	22	2	22	0	70
		%	22.2%	44.4%	44.4%	20.7%	39.3%	40.0%	36.7%	.0%	35.7%
	指導・講師派 遣	度数	0	0	2	2	5	0	6	0	15
		%	.0%	.0%	11.1%	6.9%	8.9%	.0%	10.0%	.0%	7.7%
寄附・寄贈	度数	6	7	6	6	21	3	19	0	68	
	%	66.7%	38.9%	33.3%	20.7%	37.5%	60.0%	31.7%	.0%	34.7%	
施設開放	度数	0	0	0	0	2	0	5	0	7	
	%	.0%	.0%	.0%	.0%	3.6%	.0%	8.3%	.0%	3.6%	

	その他	度数	0	0	0	1	0	1	1	0	3
		%	.0%	0%	.0%	3.4%	.0%	20.0%	1.7%	.0%	1.5%
④子ども健全育成分野	学校行事支援 (協力)	度数	3	4	5	3	22	0	19	0	56
		%	33.3%	22.2%	27.8%	10.3%	39.3%	.0%	31.7%	.0%	28.6%
	講師派遣	度数	0	1	0	1	3	0	5	0	10
		%	.0%	5.6%	.0%	3.4%	5.4%	.0%	8.3%	.0%	5.1%
	寄附・寄贈	度数	1	3	1	0	11	2	7	0	25
		%	11.1%	16.7%	5.6%	.0%	19.6%	40.0%	11.7%	.0%	12.8%
	イベント協力	度数	2	4	4	3	14	2	14	0	43
		%	22.2%	22.2%	22.2%	10.3%	26.4%	40.0%	23.3%	.0%	21.9%
	防犯活動	度数	2	4	2	4	17	0	14	0	43
		%	22.2%	22.2%	11.1%	13.8%	30.4%	.0%	23.3%	.0%	21.9%
	その他	度数	0	0	2	1	2	1	6	0	12
		%	.0%	.0%	11.1%	3.4%	3.6%	20.0%	10.0%	.0%	6.1%
⑤災害分野	人的支援	度数	0	5	4	8	11	1	10	0	39
		%	.0%	27.8%	22.2%	27.6%	19.6%	20.0%	16.7%	.0%	19.9%
	施設開放	度数	0	1	0	1	3	0	4	0	9
		%	.0%	5.6%	.0%	3.4%	5.4%	.0%	6.7%	.0%	4.6%
	寄附・寄贈	度数	0	1	0	0	10	2	11	0	24
		%	.0%	5.6%	.0%	.0%	17.9%	40.0%	18.3%	.0%	12.2%
	その他	度数	0	0	0	3	1	0	1	0	5
		%	.0%	.0%	.0%	10.3%	1.8%	.0%	1.7%	.0%	2.6%
⑥その他		度数	0	0	0	0	2	0	2	0	4
		%	.0%	.0%	.0%	.0%	3.6%	.0%	3.3%	.0%	2.0%

※各項目の%は、母数に対する割合を表示している。

#### 4 従業員が組合活動や有志として取り組んでいる地域貢献活動

従業員が組合活動や有志として取り組んでいる地域貢献活動を分野別に見ると図5のとおりである。

福祉分野では、「地域行事協力」が最も多く(36件)、次いで「施設開放」(33件)、「施設と協働で製品づくり」(30件)となっている。

環境分野では、「寄附・寄贈」が最も多く(42件)、次いで「環境美化(保全)活動」(11件)、「NPO等への協力」(8件)となっている。

文化・スポーツ分野では、「イベント協力」が最も多く(54件)、次いで「指導・講師派遣」(15件)、「寄附・寄贈」(10件)となっている。

子ども健全育成分野では、「学校行事支援(協力)」が最も多く(49件)、次いで「寄附・寄贈」(32

件)、「講師派遣」(28件)となっている。

災害分野では、「人的支援」が最も多く(29件)、次いで「施設開放」(7件)、「寄付・寄贈」(3件)となっている。

前述の事業所として取り組んでいる地域貢献活動と比較すると、文化・スポーツ活動分野や子ども健全育成分野の活動が活発である。また、福祉分野の「施設と協働で製品づくり」が多いことも特徴である。

事業内容別に見ると(表4)、織物業では福祉分野の「収集活動(空き缶、切手など)」、機械金属業では環境分野の「環境美化(保全)活動」、建設業では子ども健全育成分野の「学校行事支援(協力)」、観光業では子ども健全育成分野の「学校行事支援(協力)」、「イベント協力」が活発に取り組まれている。

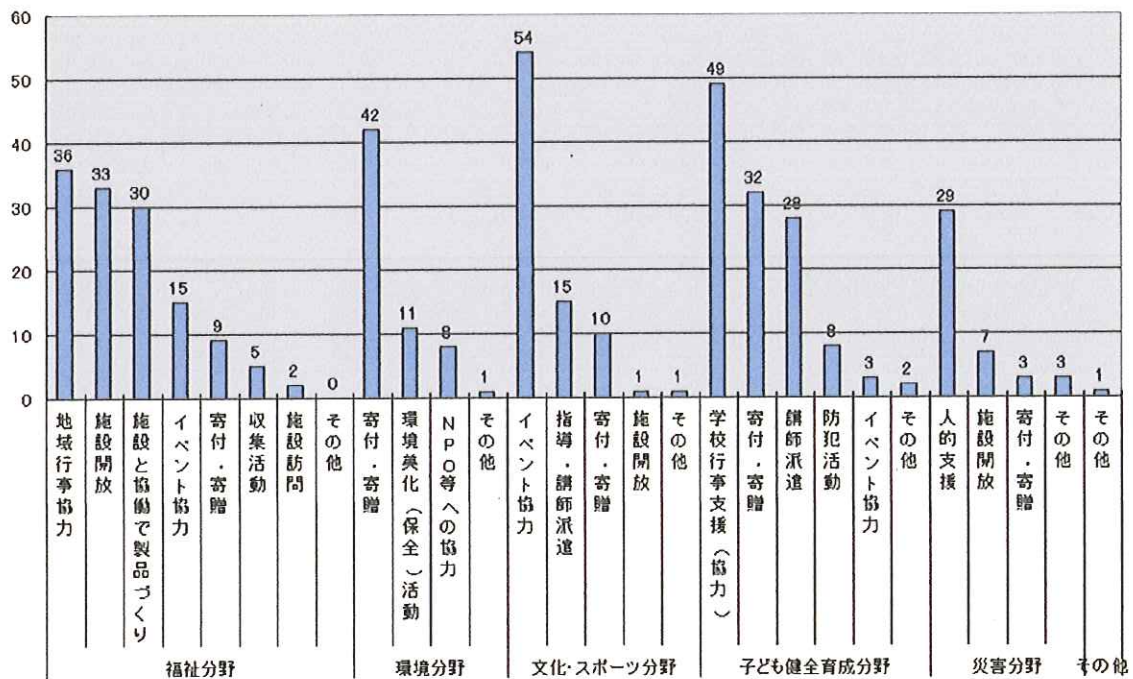


図5 従業員が組合活動や有志として取り組んでいる地域貢献活動

表4 従業員が組合活動や有志として取り組んでいる地域貢献活動と事業内容のクロス表

			事業内容							合計 (n=196)	
			織物業 (n=9)	機械金属業 (n=18)	工業 (n=18)	建設業 (n=29)	商業 (n=56)	観光業 (n=5)	サービス業 (n=60)		その他 (n=1)
①福祉分野	施設訪問	度数	0	0	0	0	5	0	5	1	9
		%	.0%	.0%	.0%	.0%	8.9%	.0%	8.3%	100.0%	4.6%
	イベント協力	度数	0	3	4	2	15	1	10	1	36
		%	.0%	16.7%	22.2%	6.9%	26.8%	20.0%	16.7%	100.0%	18.4%
	寄附・寄贈	度数	2	2	1	1	5	2	1	1	15
		%	22.2%	11.1%	5.6%	3.4%	8.9%	40.0%	1.7%	100.0%	7.7%
	施設と協働で 製品づくり	度数	0	0	1	0	2	1	1	0	5
		%	.0%	.0%	5.6%	.0%	3.6%	20.0%	1.7%	.0%	2.6%
施設開放	度数	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
	%	.0%	.0%	.0%	.0%	1.8%	.0%	1.7%	.0%	1.0%	
地域行事協力	度数	0	3	4	3	8	2	12	1	33	
	%	.0%	16.7%	22.2%	10.3%	14.3%	40.0%	20.0%	100.0%	16.8%	
収集活動(空き 缶、切手など)	度数	3	2	2	4	13	1	5	0	30	
	%	33.3%	11.1%	11.1%	13.8%	23.2%	20.0%	8.3%	.0%	15.3%	
その他	度数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	
②環境分野	NPO等への協 力	度数	0	3	2	0	3	1	2	0	11
		%	.0%	16.7%	11.1%	.0%	5.4%	20.0%	3.3%	.0%	5.6%
	環境美化(保 全)活動	度数	2	6	3	5	10	2	14	0	42
		%	22.2%	33.3%	16.7%	17.2%	17.9%	40.0%	23.3%	.0%	21.4%
寄附・寄贈	度数	0	1	1	1	4	1	0	0	8	
	%	.0%	5.6%	5.6%	3.4%	7.1%	20.0%	.0%	.0%	4.1%	
その他	度数	0	0	0	0	1	0	0	0	1	
	%	.0%	.0%	.0%	.0%	1.8%	.0%	.0%	.0%	0.5%	
③文化・スポーツ分野	イベント協力	度数	0	6	6	4	19	2	17	0	54
		%	.0%	33.3%	33.3%	13.8%	33.9%	40.0%	28.3%	.0%	27.6%
	指導・講師派 遣	度数	0	1	0	1	4	0	4	0	10
		%	.0%	5.6%	.0%	3.4%	7.1%	.0%	6.7%	.0%	5.1%
寄附・寄贈	度数	2	2	0	0	5	2	3	1	15	
	%	22.2%	11.1%	.0%	.0%	8.9%	40.0%	5.0%	100.0%	7.7%	
施設開放	度数	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
	%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	1.7%	.0%	0.5%	

	その他	度数	0	0	0	0	1	0	0	0	1
		%	.0%	.0%	.0%	.0%	1.8%	.0%	.0%	.0%	0.5%
④ 子ども健全育成分野	学校行事支援 (協力)	度数	1	4	4	6	18	3	13	0	49
		%	11.1%	22.2%	22.2%	20.7%	32.1%	60.0%	21.7%	.0%	25.0%
	講師派遣	度数	0	1	0	2	0	0	0	0	3
		%	.0%	5.6%	.0%	3.9%	.0%	.0%	.0%	.0%	1.5%
	寄附・寄贈	度数	1	1	0	0	4	1	1	0	8
		%	11.1%	5.6%	.0%	.0%	7.1%	20.0%	1.7%	.0%	4.1%
	イベント協力	度数	0	3	4	3	10	3	9	0	32
	%	.0%	16.7%	22.2%	10.3%	17.9%	60.0%	15.0%	.0%	16.3%	
防犯活動	度数	0	4	1	3	10	1	9	0	28	
	%	.0%	22.2%	5.6%	10.3%	17.9%	20.0%	15.0%	.0%	14.3%	
その他	度数	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
	%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	3.3%	.0%	1.0%	
⑤ 災害分野	人的支援	度数	0	4	3	5	9	1	7	0	29
		%	.0%	22.2%	16.7%	17.2%	16.1%	20.0%	11.7%	.0%	14.8%
	施設開放	度数	0	0	0	0	2	0	1	0	3
		%	.0%	.0%	.0%	.0%	3.6%	.0%	1.7%	.0%	1.5%
寄附・寄贈	度数	0	1	0	0	4	1	1	0	7	
	%	.0%	5.6%	.0%	.0%	7.1%	20.0%	1.7%	.0%	3.6%	
その他	度数	0	0	1	1	1	0	0	0	3	
	%	.0%	.0%	5.6%	3.4%	1.8%	.0%	.0%	.0%	1.5%	
⑥ その他	度数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	%	.0%	.0%	5.6%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	.0%	0.5%

※各項目の%は、母数に対する割合を表示している。

## 5 加入する業界団体で取り組んでいる地域貢献活動

加入する業界団体で取り組んでいる地域貢献活動を分野別に見ると図6のとおりである。

福祉分野では、「施設開放」が最も多く(37件)、次いで「収集活動」(35件)、「施設訪問」(19件)となっている。

環境分野では、「環境美化(保全)活動」が最も多く(31件)、次いで「寄付・寄贈」(13件)、「NPO等への協力」(6件)となっている。

文化・スポーツ分野では、「イベント協力」が最も多く(34件)、次いで「寄付・寄贈」(13件)、「指導・講師派遣」(5件)となっている。

子ども健全育成分野では、「学校行事支援(協力)」、「防犯活動」が最も多く(20件)、次いで「イベント協力」(12件)、「講師派遣」(8件)となっている。

災害分野では、「人的支援」が最も多く(21件)、次いで「寄付・寄贈」(9件)、「施設開放」(7件)となっている。

全体を俯瞰すると、前述の事業所として取り組んでいる地域貢献活動と似た傾向を示しているが、福祉分野の「施設開放」が多いのが特徴的である。

《業界団体》

経済団体	京丹後市商工会、網野ライオンズクラブ、峰山ロータリークラブ
分野別組合・協会	京丹後市石油組合、商店会・商店連名(浅茂川商店会、間人商店連盟)、観光協会(峰山町観光協会、久美浜観光協会、網野支部)、建設業協会・組合(京丹後建設業協会、弥栄町建設組合、丹後町建設組合)、京都府バス協会、丹後機械工業協働組合、峰山自動車組合久美浜支部・久美浜自動車部会、西山環境保全組合、丹後労働組合総連合、京丹後市清掃業協会、京丹後地区鉾山保安部会、峰山生コンクリート協同組合、理容組合網野支部、京丹後たばこ商業協同組合、京都北瓦工事組合、京丹後市電気工事工業組合、北丹水産仲買人組合、京丹後市呉服商業振興会、網野電友会、丹後機械協同組合
地域団体	京丹後防犯協会、京丹後市体育協会、間人こころ実行委員会、ゆかた祭り実行委員会、ベンチャーアミノ21
NPO・ボランティアほか	国際ソロプチミスト宮津、アマチュア無線、網野読み聞かせボランティア、京丹後モラロジー事務所、NPO京丹後コミュニティ放送、おのみや小町工房、NPOグリーンライフ丹後、日本ライトハウス、飛龍天衆、丹後ハンクス、エコネット丹後

※具体的に記載のあったものを掲載

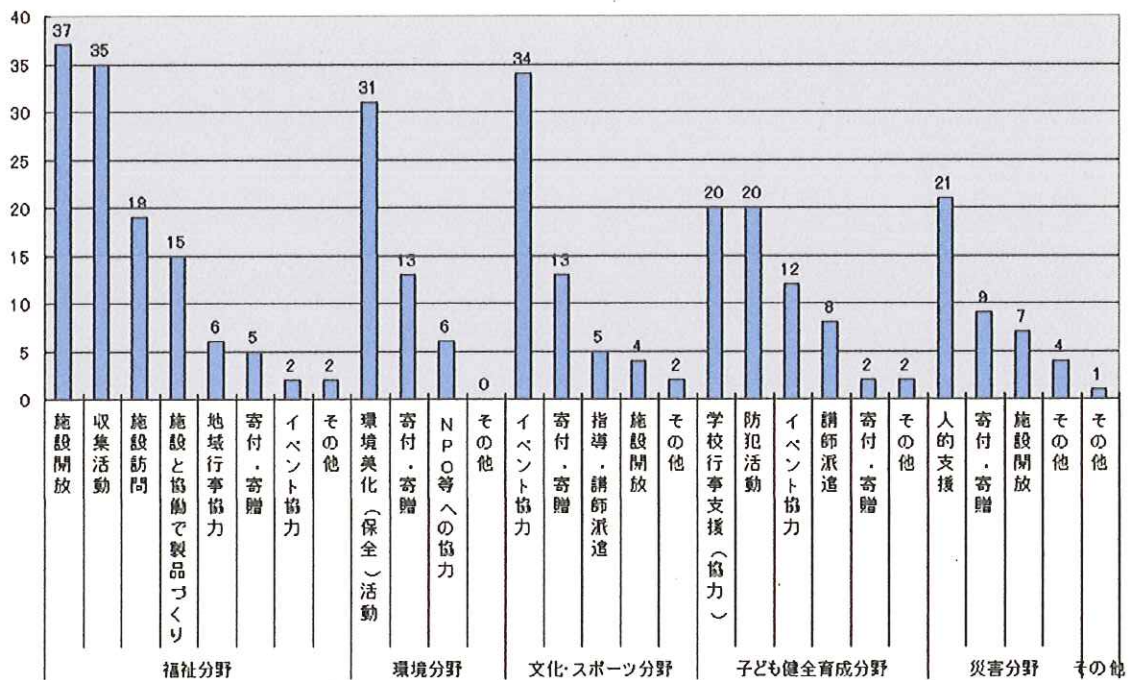


図6 加入する業界団体で取り組んでいる地域貢献活動

#### 6 その他の形態で取り組んでいる地域貢献活動

その他の形態で取り組んでいる地域貢献活動の結果は、図7のとおりである。

取り組み分野ごとに最も多いものを拾いあげると、福祉分野では「寄付・寄贈」(14件)、環境分野では「寄付・寄贈」(9件)、文化・スポーツ分野では「イベント協力」(10件)、子ども健全育成分野では「寄付・寄贈」(10件)、災害分野では「人的支援」(8件)となっている。

取り組み形態としては、町づくり協議会、区役員、保護司、個人などがあがっている。

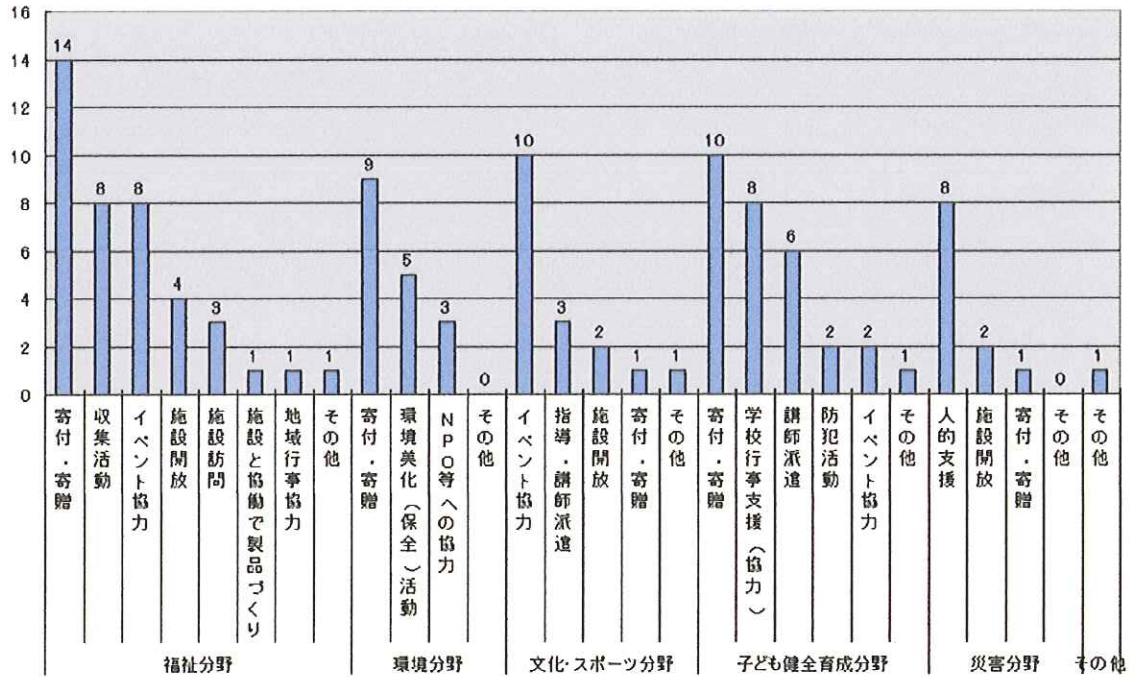


図7 その他の形態で取り組んでいる地域貢献活動

## 7 地域貢献活動で得た効果

現在取り組んでいる又は過去に取り組んでいたと回答した事業所に対して、地域貢献活動で得た効果を尋ねた結果が図8である。

地域貢献活動で得た効果は、「地域との連携が密になった」が最も多く(83件)、次いで「事業所イメージの向上につながった」(57件)、「従業員の仕事に対する意欲の向上につながった」(21件)となっている。

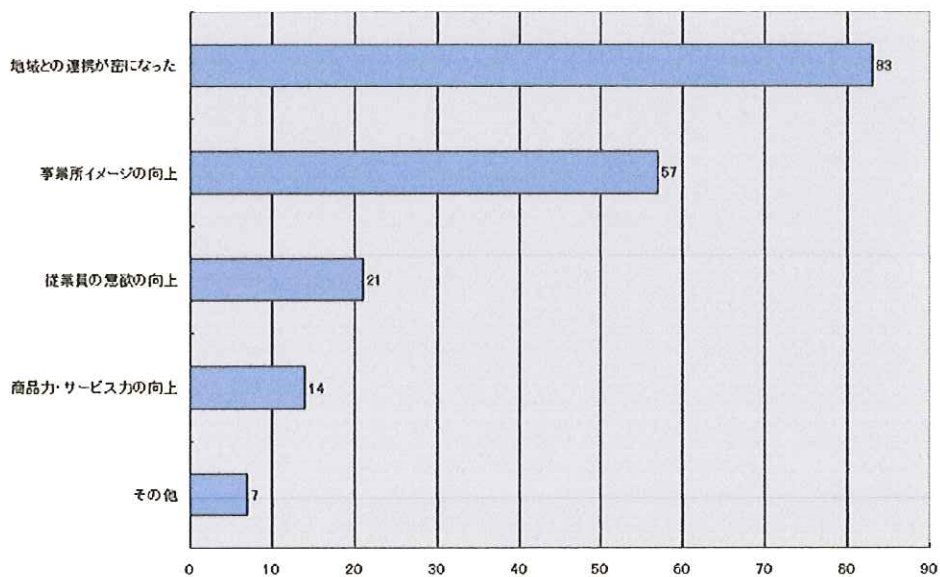


図8 地域貢献活動で得た効果

## 8 地域貢献活動をすすめる上での課題

現在取り組んでいる又は過去に取り組んでいたと回答した事業所に対して、地域貢献活動をすすめる上での課題について尋ねた結果が図9である。

地域貢献活動をすすめる上での課題は、「時間的な余裕がない」が最も多く(62件)、次いで「取り組みのマンネリ化」(61件)、「財政難」(59件)となっている。

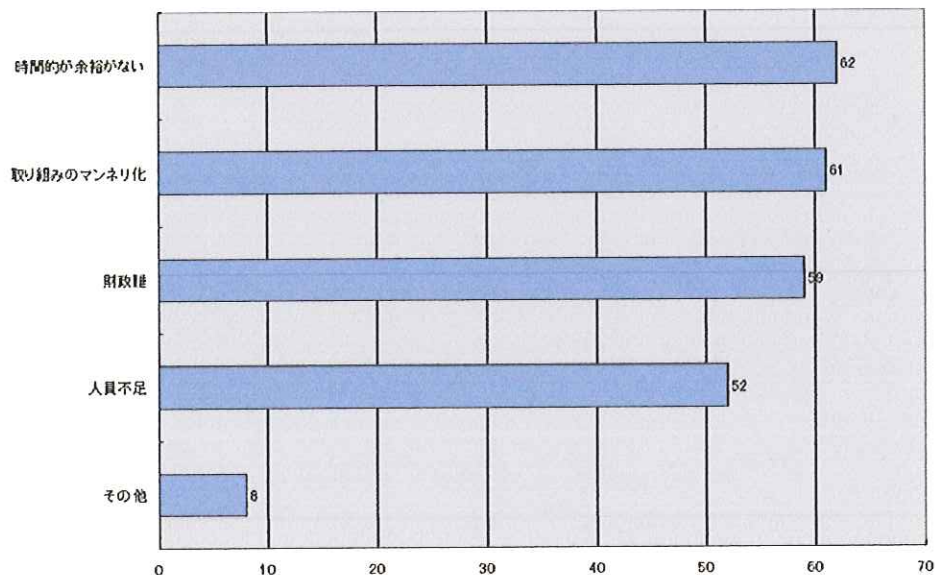


図9 地域貢献活動をすすめる上での課題

## 9 現在、地域貢献活動に取り組んでいない理由

過去に、地域貢献活動に取り組んでいたが、現在取り組んでいない企業に対して、その理由を尋ねたところ、最も多い理由が「財政難」(6件)で、次いで「時間的な余裕がない」(5件)、「取り組みのマンネリ化」(4件)、「人員不足」(4件)となっている。

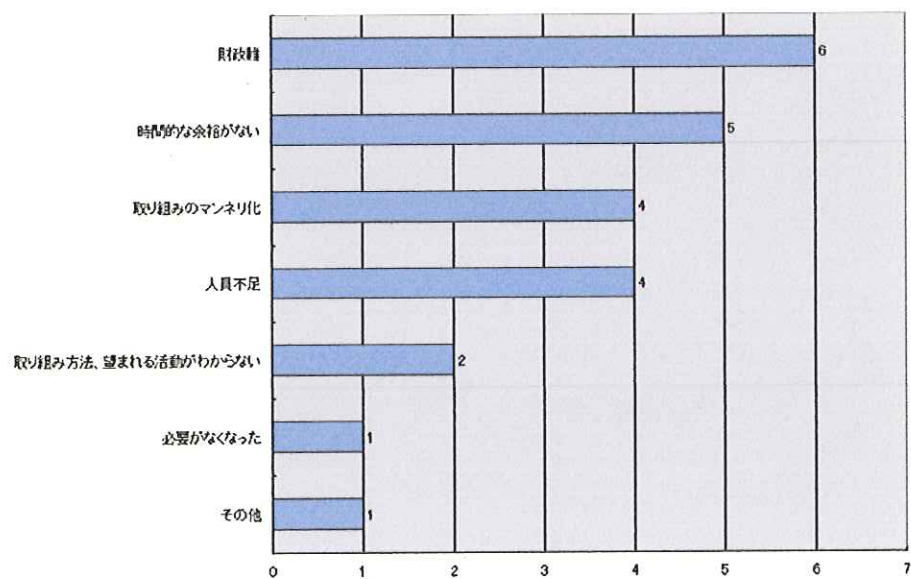


図10 現在、地域貢献活動に取り組んでいない理由

### 10 取り組んでいない理由

地域貢献活動に取り組んでいないと回答した企業に対して、その理由を尋ねたところ、最も多い理由が「時間的な余裕がない」(59件)で、次いで「人員不足」(42件)、「財政難」(33件)となっている。

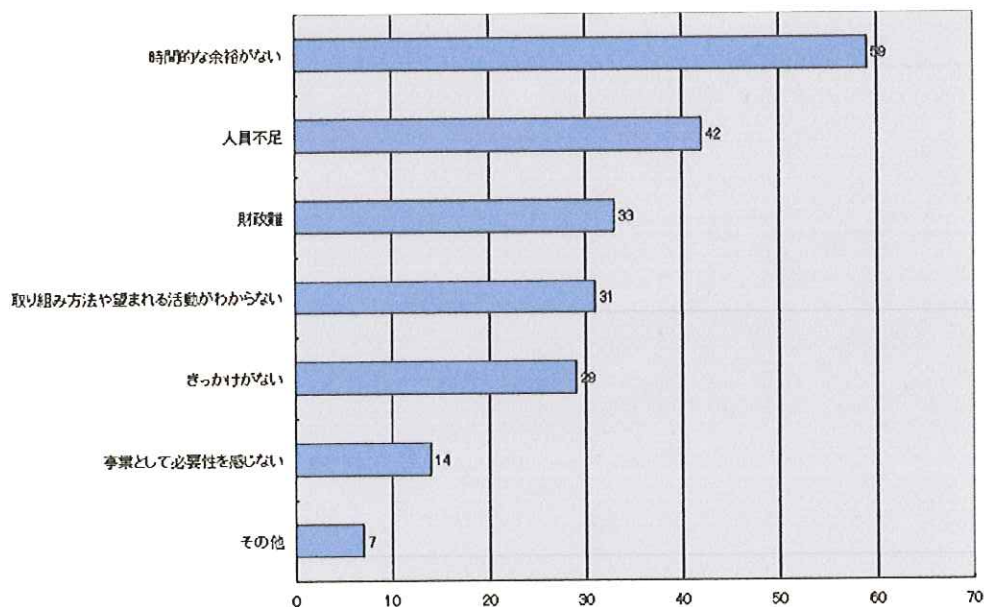


図11 取り組んでいない理由

### 11 今後の取り組み

今後の取り組みの方向性では、「現状維持で行う」が最も多く(52.3%)、次いで「取り組みを伸ばし、広げていく」(20.9%)、「縮小する」(5.9%)となっている。

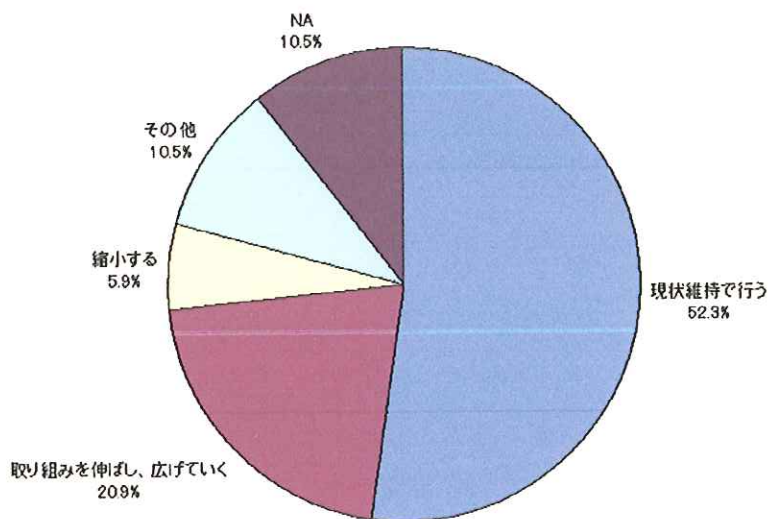


図12 今後の取り組み

## 12 地域貢献活動をすすめる上で必要な支援

地域貢献活動をすすめる上で必要な支援では、「活動紹介および情報提供」が最も多く(157件)、次いで「市、社協、NPO等他機関との連携」(109件)、「相談助言」(41件)となっている。

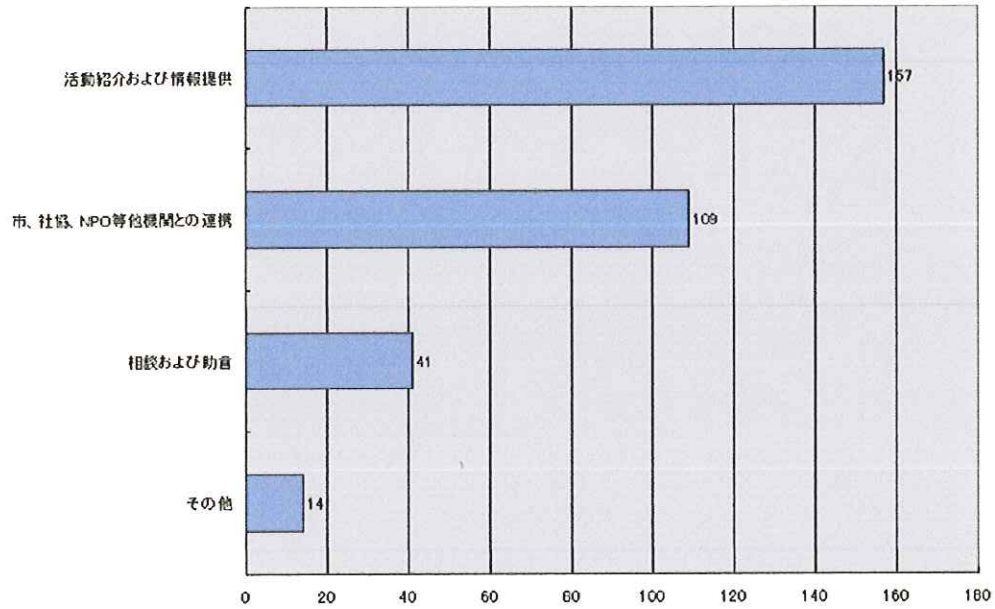


図13 地域貢献活動をすすめる上で必要な支援

#### IV 考察

まず、本調査の意義を確認しておきたい。通常、こうしたCSR、社会貢献などをテーマとした調査は、大企業を中心として実施されることが多い。本調査は、結果でも明らかであるように、49人以下の小規模事業所が95%以上を占める結果となった。こうした小規模事業所の地域貢献活動を丁寧に調査できたことは大いに価値あることである。

##### 1 地域貢献活動の取組状況と内容

今回、回答をいただいた306事業所のうち、地域貢献活動に取り組んでいる事業所は57.2%となった。小規模事業所にとって、地域との関係は密であり、また経営者自身も当該地域の住民であることから、その割合が高かったものと思われる。

事業所としての取り組み分野を見ると、福祉分野の取り組みが他の分野と比較して活発である。また、取り組み内容では、「寄付・寄贈」がどの分野でも上位に入ってきており、それ以外では他団体が行う取り組みへの協力・支援(行事協力、イベント協力など)が中心になっていることがわかる。後述の地域貢献活動をすすめる上での課題に出てくる「マンネリ化」を防ぐためには、「寄付・寄贈」に代わるプログラムを開発していくことが必要である。

従業員が組合活動や有志として取り組んでいる内容は、文化・スポーツ活動分野、子ども健全育成分野の活動が活発である。また、福祉分野の「施設と協働で製品づくり」が多いことも特徴としてあげられる。住民としてPTA活動や地域活動に関わる中で広がっている取り組みであると推察される。

業界団体で取り組んでいる内容は、事業所としての取り組みに似た傾向が出ている。特徴的なのは、福祉分野の「施設開放」が多い点である。各事業所では難しくても、業界団体であれば事務所や会議室、倉庫などの常時使わないスペースを開放することが可能であることを示している。

##### 2 地域貢献活動で得た効果

地域貢献活動で得た効果として、「地域との連携が密になった」が最も多かった。回答事業所のほとんどが小規模事業所であり、また活動内容も地域密着型の内容が多いことから、こうした結果が得られたものと推察される。小規模事業所の取り組みは、事業所のある地域で展開されることが多く、顧客である地域住民を通して、比較的早く効果を実感できる環境にあると考えられる。今後さらに小規模事業所の地域貢献活動を促進するには、見えやすい効果、実感しやすい効果を提示していくことが有効であると思われる。

##### 3 地域貢献活動に取り組むにあたっての課題と必要な支援

問2-4、問2-5、問3の結果を総括的に見てみたい。いずれの結果も、「時間的な余裕がない」や「取り組みのマンネリ化」、「財政難」が上位にあがってきている。「時間的な余裕がない」に対しては、本業の中又は延長線上で取り組めるメニューを提示すること、「取り組みのマンネリ化」に対しては、取り組み事例の発信や共同して取り組みを企画することが必要である。また、「財政難」に対しては、業界団体での取り組み促進や売上げの向上につながるプログラムを開発していくことが必要である。これらの課題には、それぞれの企業のみで解決を図ることは困難である。地域貢献活動をすすめる上で必要な支援の結果にもあるように、社会福祉協議会をはじめ様々な機関・団体が強みを生かして、知恵を出し、共に活動する、そうした協働の仕組みを構築することが求められている。

発見！丹後地域を支える企業のチカラ

= 企業の地域貢献活動に関するアンケート調査報告書 =

発行：平成 22 年 3 月

社会福祉法人 京丹後市社会福祉協議会

社会福祉法人 京都府社会福祉協議会